

01/01・欧州「銀行同盟」第2弾破綻処理を一元化 ユーロ圏、債務危機再発防ぐ＜1＞

銀行破綻への公的資金投入を避けるため共通基金550億ユーロの運営始める

01/03・TPP、通常国会承認目指す 発効、米議会の動き焦点 日欧EPAも合意急ぐ

01/04・サウジ、イランと断交 中東、新たな波乱要因

サウジのシーア派指導者処刑に抗議してテヘランで群衆がサウジ大使館を襲撃

- ・安倍首相年頭記者会見 参院選「自公で過半数」改憲も議論 ＜2＞
- ・米投資マネー変調の兆し 昨年NY株7年ぶり下落 新規株式公開も金額3分の1
家計、借金増やし消費へ 株価・金利動向、持続のカギ
- ・邦銀の中国融資14%減 昨年7年ぶりマイナス

01/05・バーレーン、スーダンもイランと断交 中東分裂、混乱広がる

対「イスラム国」に影 原油市場も揺さぶるおそれ 米の制御機能に衰え

- ・米司法省、VWを民事提訴 排ガス不正60万台対象 制裁金総額2兆円にも

01/06・北朝鮮「水爆実験」発表 日米韓、確認急ぐ

- ・米新車販売15年ぶり最高（昨年）5.7%増の1747万台 ガソリン安追い風
首位GM308万台 2位フォード 3位トヨタ250万台

01/07・国連安保理、北朝鮮制裁強化で一致「強く非難」

中国、影響力に陰り 事前通知なく衝撃「断固反対」と声明

市場、リスク回避の動き 円高・株安進む 韓国ウォンも下落

01/08・「サウジが大使館空爆」イランが発表 イエメンで サウジ「調査する」 ＜3＞

- ・人民元安、市場揺らす 中国不安再燃 世界で株急落 ＜4＞
人民元基準値9日ぶり上げ 上海市場取引停止制度撤回 リスク回避一服
- ・NY原油、12年ぶり安値 1バレル＝32.1ドル

01/09・米雇用12月29万人増 市場予測大幅に上回る

- ・日経平均、年初から5日連続落 戦後初 5日間で1335円（7%）の下げ
- ・日銀12月金融政策決定会合「主な意見」初公表 緩和「より長期間継続も」
補完措置に政策委員9人中3人反対

<1>



<2>

首相年頭記者会見の骨子

- 。参院選は自公で過半数を確保したい
- 。憲法改正は参院選で訴える。国民的な議論を深めたい
- 。デフレではない状況を作ったが、道半ば。政府・日銀一体でデフレ脱却に全力
- 。伊勢志摩サミットは世界経済、テロとの戦い、貧困や開発、アジア太平洋情勢を議論
- 。プーチン大統領の来日は最も適切な時期を探る

<3>

サウジアラビアとイランが緊張を高めている

1月2日	サウジ、イスラム教シーア派指導者など47人の処刑を発表。イランで群衆がサウジ大使館を襲撃
3日	中東各地でも抗議のデモ発生 サウジ、襲撃を受けイランとの外交断絶を発表
4日	サウジに同調するバーレーンとスーダンもイランとの外交断絶
7日	イラン、「サウジがイエメンにあるイラン大使館を空爆」と発表



<4>

